

【台灣動物社會研究會新聞稿】

Environment & Animal Society of Taiwan
News Release Jan. 10, 2019

抹茶ファン大喜び！
宇治市のマスコット台湾の「抹茶プリンス」
(チャチャ王国のおうじちゃま)
平飼い卵使用を決定！

抹茶の熱狂的ファンが日本のデザートサンプルを試しながら、同時にファームアニマルウェルフェア（家畜福祉）を支援！

京都府宇治市公認ご当地キャラクター「チャチャ王国のおうじちゃま」（台湾名は「抹茶プリンス」）— 初の海外進出。2019年1月10日に南山広場のブリーズ・センター2階に海外初の店舗を開店します(信義區松廉路3號微風南山店)。販売される製品のすべてに京都から輸入される最高級の宇治抹茶を使用し、さらに「友善鶏卵連盟」([友善雞蛋聯盟/Cage Free Alliance \(CFA\)](#))の生産者から得た平飼い卵を使用します。抹茶スイスロールと京香捲などが品揃えの一部となります。販売予定中のお土産シリーズには、台湾のパイナップルメーカーとコラボレーションした「手信坊」(シユシユ坊)があり、もちろんこちらにも平飼い卵が使用されます。

台灣動物社会研究会 (EAST)の副執行長 陳玉敏は、「抹茶プリンス」(チャチャ王国のおうじちゃま)の平飼い卵の使用といた革新的な決定に大きく感謝しています。このところ台湾の卵業界は、薬剤耐性菌、汚染、有効期限切れなど不適切な取り扱いなど安全性の問題に直面しています。すべて平飼い卵で調達するという「抹茶プリンス」の英断は、台湾の消費者の卵に対する不信感を払拭するものであり、台湾のベーキング業界をリードするランドマーク的決定となります。

台湾では現在90%の卵がバタリケージ飼育のめん鶏から来ています。めん鶏は生涯をA4用紙程度の狭いケージの中で、2〜4羽が押し込められ蜜飼いされています。バタリケージ飼育のめん鶏は生涯草の感触を経験することもなく、蜜飼いで

は鶏は常に踏みつけられ圧死する状態にあります。もともと好奇心が強く優しい鶏が、このような詰め込み飼育では自由に羽を広げることもできません。病気の防衛と経済的な口入をなくすために、おぞましい環境で飼育されています。餌には多量の抗生物質が混ざり、鶏は呼吸器系、消化器系、および骨格の病気にかかり易い状態です。

EUはバタリケージを2012年に禁止し、台湾を含め世界が急速に平飼いや放し飼いで生産に変わっています。すでに世界では500以上のグローバル食品企業、リテール企業、フードサービス企業が時間的な期限を設けて、サプライチェーンからバタリケージの使用をなくす方向に向かっています。昨年カルフル台湾も国際的な流れに乗り、同社の「フード・トランジション・イニシアチブ」(Food Transition Initiative)として平飼い卵のみの調達決定を発表しています。今回の歴史的な「抹茶プリン」の方針も、カルフル台湾のCSR部がリードして実現しました。

EASTの陳王敏は台湾のフードサービス業界とベーキング業界に対し、企業の社会責任、食品安全責任、環境に対する配慮、そして国内で平飼い飼育に変えた卵生産者を支援するために有効期限を設けて平飼い卵の調達に変えていくように働きかけをしています。

人間の健康、環境保護、業界の回復に対するリスクになるかどうかという問題の種類にかかわらず、動物の虐待を拒否することによって問題の解決を導き、関係者すべてが勝利を得ることができます。陳王敏は台湾の食品生産業者の進展を支援し、平飼い卵を購入することで愛する家族の食の安全を確保し、平飼い飼育の運動に支援していただくようにと呼びかけています。

友善鶏卵連盟(友善雞蛋聯盟/Cage Free Alliance (CFA)):
EASTが立ち上げたプロジェクト。連盟の全会員は100%平飼い、または放牧の飼育で卵を生産し連盟の高いアニマルウェルフェアの基準を満たすことが求められている。透明性をテーブルまで届くトレーサビリティを確保するために、会員は予告なしの監査の対象である。
ウェブサイト: <https://eastfree0511.wixsite.com/cagefreealliance>

